

針尾地区 よかまち 針尾 ~みんなで築こう 恵まれた自然~

1.針尾地区の特徴

針尾地区は、北側に佐世保港、西側はその玄関である高後崎の正面に位置し、南側は西彼半島・大村湾に囲まれた、南北約10km、東西約6kmの針尾島西側の地域です。

自然が豊かで、中でも大村湾の干満で生じる渦潮は、日本三大急潮の一つに数えられています。

また、儒学者の楠木正成・貢水の学び舎や墓、太平洋戦争で使われた無線塔、戦争終結後、戦地から引揚者が到着した浦頭港などの歴史的遺産も数多く残っています。

農業や漁業も盛んで、西海みかんは全国的に也有名になっており、魚介類の養殖なども盛んでいます。

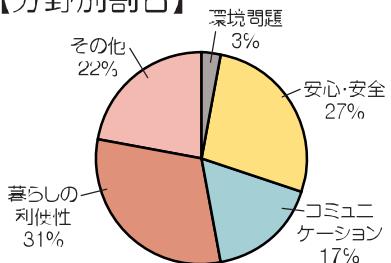
西海橋の渦潮を見物に来られる観光客も多く、沿道の食べ物店が四季折々の魚产品などを使った料理を提供したりして、地元の良さを活かした観光地づくりに取り組んでいます。

【針尾地区の状況】

- ①人口 2,787人
- ②世帯数 849世帯
- ③高齢化率 31.8%
- ④自治会(町内会等)数 21

2.お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3.具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

マナーを守って クリーンなまち針尾

- 一人ひとりがごみを捨てないように心がけましょう。
- 地域の清掃活動に積極的に参加して、環境美化に努めましょう。
- 自分のごみは責任を持って、きちんと分別して出しましょう。

目配り 気配り みんなで助け合う 安全安心のまち針尾

- 各家庭の外灯をつけましょう。
- できるだけ一人で登下校しないようにしましょう。
- 近所での声かけなど、簡単にできることを呼びかけましょう。

声掛けと思いやりの心で 住みよいまち針尾

- 地域のみんなが、声かけや見守りなどをするように心がけ、助け合いましょう。
- 一人ひとりが町内会の活動に協力しましょう。
- 各家庭で話し合って、地域の行事に興味を持ちましょう。

自然を生かし 子どもを育むまち針尾

- 子どもも公園の草むしりを手伝いましょう。
- 小中学校の体育館や地区公民館を活用しましょう。

江上地区

えがおいっぱい がんばろう

1.江上地区の特徴

江上地区は針尾島の東部に位置します。江上町や有福町からは、縄文時代の鏃(やじり)などが出土しており、江上には遠い原始時代から人が住んでいたことを物語っています。また、大和古墳時代のものと思われる松ヶ崎古墳からは直刀が発見され、当時有力な豪族がいたものと考えられます。

約300年前は海だった今の指方新田は、小値賀の小田伝次兵衛によって開かれ、その名前を取って小田新田とも呼ばれています。また、赤子新田(現ハウステンボス)は、戦争中は針尾海兵团、戦後は引揚援護局、陸上自衛隊駐屯地として使われ、その後は工業団地川地となり荒れ果てていましたが、平成4年に日本最大のテーマパークハウステンボスが建設されました。

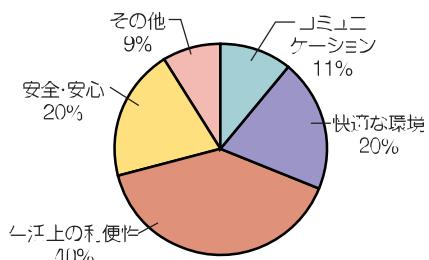
昭和30年に佐世保市に編入して以来、人口も増えて次々と開拓地ができ、静かな田園のまちも、近年急速に都市化しつつあります。

【江上地区の状況】

- ①人口 6,892人 ②世帯数 2,682世帯
③高齢化率 20.1% ④自治会(町内会等)数 26

2.お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3.具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

安全・安心と思いやりのまち 江上

- 歩行者も運転者も協力してマナー向上を心がけましょう。
- 歩きながら子どもに声かけ、注意を促しましょう。

地域の輪 明るい未来を築こう 江上

- 一つひとつの行事について参加や協力の方法を考えてみましょう。
- 住民同士の助け合いで訪問や声かけをしましょう。
- たくさん的人が行事に参加するようにアイデアを出し合いましょう。

マナーを守って 自然豊かな 住みよい江上

- 集会の時にゴミの出し方の悪さを報告して話しませんか。
- マナーアップの標語(看板)をたくさん立てましょう。

声かけ気配りで 共に助け合うまち 江上

- 隣近所で声をかけ合い、車やタクシーと一緒に出かけましょう。
- 公園を利用するときは、お互いに譲り合いましょう。

広田地区

未来へつなぐ大きな和

1.広田地区の特徴

広田地区は、佐世保市の南東部に位置し、北は早岐地区、西は江上地区、南は宮地地区、東は三川内地区と波佐見町の一部に隣接し、北部は小森川、西部は早岐瀬戸、南部・東部は一連の山系に囲まれた地域です。

かつては、田植え時期になると白サギが群れ遊び、秋には黄金色の稲穂が揺らぐ純農村地区でした。時代が進み、昭和53年からの東部地区区画整理事業開発により、金田川・浦川内川の大改修、幹線道路の建設が行われ、現在の広田3丁目・4丁目の整然とした街並みが姿を現しました。

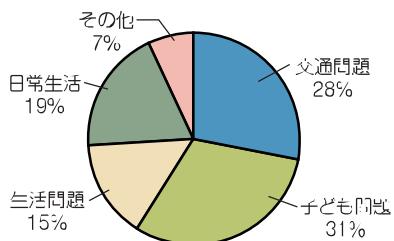
その後も、学校などの教育施設や地区公民館などの施設が次々と整備され、昔は農村地帯だった広田地区も、今では市内で最も発展著しい地区となっています。

【広田地区の状況】

- ①人口 11,650人
- ②世帯数 4,306世帯
- ③高齢化率 11.0%
- ④自治会(町内会等)数 14

2.お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3.具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

ルールを守って明るい笑顔

- 一人ひとりが交通ルールやマナーを守りましょう。
- 立つ看板や子どもの立線でもわかる注意の看板をつけましょう。
- 車の窓に駐車禁止のシールを貼るなどの対策を考えてみましょう。

明るく元気な広田っ子

- 親子の会話を大切にしましょう。
- 学校と連携して子どもの教育について考えましょう。
- 地域見守りパトロール隊をつくり、腕章や帽子などで立つようにして巡回しましょう。

みんなで声かけ助け合い

- 車に乗り合うなど、お互いに協力しましょう。
- 乗合バス(コミュニティバス)の運行を検討してみましょう。

みんなの力が広田を救う

- お互いがあいさつを交わすように心がけましょう。
- 町内の会合などに参加してもらう方法を考えましょう。
- ごみのポイ捨てに気づいたら拾うように心がけましょう。

早岐地区 がんばろうで早岐 ~みんなの力で住みよいまちに~

1. 早岐地区の特徴

早岐地区は、佐世保市の南東部に位置しています。「早岐」という地名は、奈良時代に書かれた『肥前國風土記』に「速来」として現れ、佐世保で最も古い地名です。

江戸時代には、平戸藩の商業の中心地として繁栄しました。平戸往還の宿場でもあったため、一般の人たちが宿泊する旅籠(旅館)、平戸藩主が泊まる本陣、重臣たちのための脇本陣もありました。港からは、瀬戸内や関西方面への船が出て三川内焼などが運ばれていたようです。

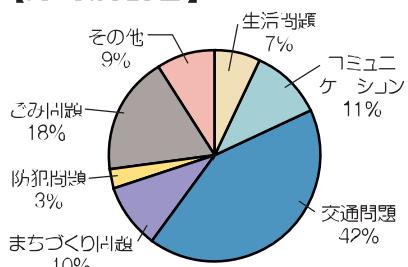
また、大念寺の山門や平戸往還の石畳などの遺跡も数多く残っています。中でも早岐駅の駅舎は、明治30年の開業当時のままのもので、明治時代の駅舎建築としては長崎県内に唯一残る貴重な建物です。

【早岐地区の状況】

- ①人口 21,978人
- ②世帯数 8,586世帯
- ③高齢化率 22.0%
- ④自治会(町内会等)数 53

2. お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3. 具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

ふれあい・交流の場を大切にする早岐!

- 子どもの遊び場として活用できる空き地や田畠がないか調べましょう。
- 空き店舗を利用して図書館など交流の場をつくりましょう。

つながりを深めあう早岐!

- 近所で誘い合って行事に参加するようにしましょう。
- 町内会報の発行など地域の身近な情報を発信しましょう。

交通マナーがひかる早岐!

- 一人ひとりが交通ルールを再確認しましょう。
- 自家用車の利用を控え、自転車や公共交通機関を利用するよう呼びかけましょう。

活気にあふれる早岐!

- 商工振興会やまちづくり協議会など地域の組織が連携しましょう。

地域みんなで防犯・防災に取り組む早岐!

- 住民同士で防犯・防災のための地域ネットワークをつくりましょう。
- 防犯灯の必要な場所や今ある設備について調べましょう。

みんながルールを守る、きれいなまち、早岐!

- 一人ひとりがごみ出しのマナーを守りましょう。
- のら猫に勝手にえさをあたえないように呼びかけましょう。

日宇地区

育てよう未来へつなぐまちづくり

1. 日宇地区の特徴

日宇地区は佐世保市の中南部に位置し、市街地への通勤者などが暮らすベッドタウン的な地域として発展しました。地区内には小学校が3校、中学校、高等学校、高等専門学校が1校ずつあり、さながら学園都市のようです。

その昔、日宇湾は日宇川に沿って猫山ダムあたりまで入り込んでいて、潮の干満によってできる見事な景観を見た人々が、「干海(ひうみ)」と呼んだことが「日宇」の語源とされています。

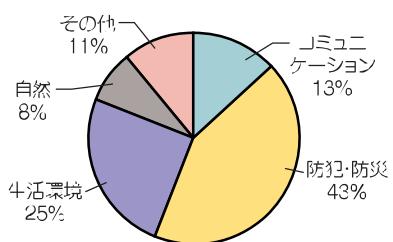
黒髪小学校の北部に「人船屋敷」、「干渡」、「渡瀬」などの地名が残っていることからも、海水が今の黒髪神社の真下あたりまで入ってきていたことが確認づけられます。

【日宇地区の状況】

- ①人口 26,580人
- ②世帯数 10,555世帯
- ③高齢化率 25.4%
- ④自治会(町内会等)数 29

2. お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3. 具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

声かけあって助けあうまち

- 助け合いの心を持ち、普段から近所の人が声をかけましょう。
- 子どもは親がしっかりしつけ、できるだけ多く会話をするようにしましょう。

ルールを守る安全なまち

- 地域で防災・安全マップづくりをしてみましょう。
- 登下校にはなるべく危険な場所を通らないようにしましょう。
- 一人ひとりが交遊ルールを守り、車には気をつける意識を高めましょう。

清潔で安心なまち

- まめに草刈りやごみステーションの整理をしてごみを捨てにくくしましょう。
- ごみに猫が集まらないように、処理をきちんとしましょう。

森や川のきれいなまち

- 公園やそれぞれの自宅に植物を植えるなど、緑が増えるような工夫をしましょう。
- 「日宇川水まし会」の活動にみんなで協力しましょう。

天神地区

めざそう!天神山麓パラダイス

1.天神地区の特徴

天神地区は、天神山の南東斜面から佐世保湾に突き出した崎辺半島に続く広大な地域です。

当たりも良く海にも近いことから、遠い昔から人が住んでいて、天神洞穴前畠遺跡からは鏃(やじり)や斧、槍などの石器が出土しています。

明治以降、天神町は日字村崎辺免、大黒町は福石免、東浜町は崎辺免東浦と呼ばっていましたが、昭和2年に佐世保市に合併し、天神町、大黒町、東浜町となりました。

戦時中は軍事上重要な地区となり、大半が軍事用地として使川され、高射砲や高射機関砲などが据え付けられていました。

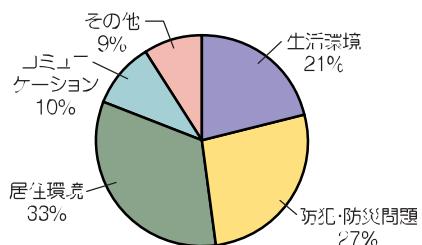
戦後、小学校や公営住宅のほか、一般住宅の建築も始まり、あれよあれよという間に一大居住地となり、現在に至っています。

【天神地区の状況】

- ①人口 14,585人
- ②世帯数 5,844世帯
- ③高齢化率 28.8%
- ④自治会(町内会等)数 8

2.お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3.具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

マナーを守ってきれいなまちに

- 自分のごみはできるだけ持ち帰り、ポイ捨てはしないよう心がけましょう。
- ペットの飼い主は責任を持ってふんを処理しましょう。
- 各家庭のごみは分別や回収口をきちんと確認して捨てましょう。

安心安全で住みよいまちづくり

- 迷惑な駐車をしないようお互いに心がけましょう。
- 危険な道路を通るときは集団登下校などして、一人では通らないようにしましょう。

みんなで声かけ助け合い

- 手すりのない坂や階段が多いので、お互いに気をつけるように声をかけましょう。
- 積極的な利用を呼びかけて、バスの本数を増やすための実績をつくりましょう。

明るい笑顔で「こんにちは」

- 日頃から近所で声をかけましょう。
- トントントンカラリンと歌のように隣同士で仲良くしましょう。

福石地区

福石んもんこの指と～まれ

1. 福石地区の特徴

福石地区は、天神山から佐世保港にかけての、緩やかな傾斜地と江戸時代に干拓された平地に広がる地域で、明治19年の佐世保軍港設置以後、軍港の発展とともに急速に開発されました。

この地区はかつて日宇免福石村と呼ばれていましたが、昭和2年に佐世保市に編入し、昭和13年の新町名施行により大和、大宮、東山、大黒の4町が、昭和26年には千戸、前畠町が生まれました。前畠町は大部分が米軍基地で、市内の中でも人口の少ない町の一つです。

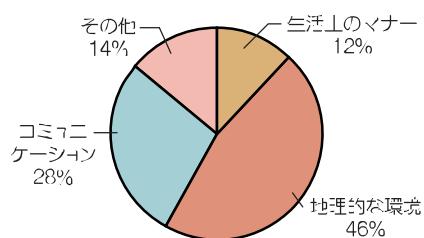
天神山の中腹からの傾斜地には人家が密集し、その一画に東山海軍墓地・東公園、福石小学校があります。交通の便も良く住みやすい環境のため、住民の定着度は高い地区ですが、坂や階段が多く、車で入れない場所も多いことから、道路整備のための協議が進められています。

【福石地区の状況】

- ①人口 4,827人
- ②世帯数 2,245世帯
- ③高齢化率 20.1%
- ④自治会(町内会等)数 11

2. お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3. 具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

イヌの目 ネコの目 カラスの目 みんなの知識でよくなるマナー

- 町内一斉清掃に積極的に参加しましょう。
- ごみは持ち帰るよう心がけましょう。
- ペットのふんは必ず始末しましょう。
- 外では犬や猫にえさを与えないようにしましょう。

目配り、気配り、助け合い 安全・安心優先のまち

- 登下校時の「愛のひと声運動」を続けましょう。
- 交通指導員などの協力者による見守りを広げましょう。

思いやりの心で向こう三軒両隣

- 子どもの安全を近所の住民が気がけましょう。
- あいさつなどから始めて交流しましょう。
- 他人を思いやる心を持ちましょう。

木風地区 “一番住みよい” そんな木風にしてみたい

1.木風地区の特徴

～ 烏帽子の風になって ～

木風地区は、福石川の流域に位置し、軍港として発展した地域で、木風町、藤原町、稻荷町からなります。

大戦中、木風町には軍艦が入港した時のための海軍宿舎が造られ、藤原町には大きな無線工場があり、女子学徒動員隊が働いていました。稻荷町には大型のサイレンが設置され、米軍機が来襲する度に、佐世保一円に大音量で警戒警報を発して市民に注意を促していました。

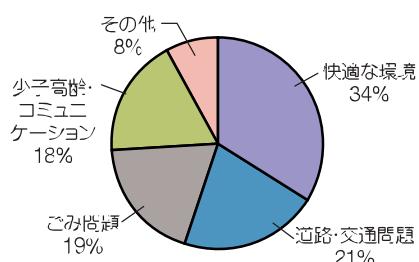
現在の木風町は、二つの重要なバイパスが走る自然豊かで閑静な住宅地となり、藤原町も、川水公園の一帯を中心に最新の住宅地として開発が進んでいます。また、稻荷町には、海軍刑務所の跡地を中心に、多くの公共施設が集中しています。

【木風地区の状況】

- ①人口 5,543人
- ②世帯数 2,433世帯
- ③高齢化率 27.4%
- ④自治会(町内会等)数 11

2.お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3.具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

いつも明るく清潔な わがまち木風

- ペットの飼い主は責任を持ってふんの後始末やしつけをし、最後まで飼いましょう。
- あいさつや見守り運動などを通じて、毎日でも子どもを見守りましょう。
- みんなで花を植えましょう。

事故を少なく安心平和な わがまち木風

- 運転のマナーを守りましょう。
- 学校や地域で協力して、子どもに危険箇所を教えて注意を呼びかけましょう。
- できるだけバスを利用しましょう。

ルールを守りごみ出す仲間 木風

- みんなでごみを捨てにくい環境を保ちましょう。
- 各自で町内の美化につながるよう心がけましょう。
- 清掃週間や空き缶回収キャンペーンなどを増やして意識啓発しましょう。

子どもは宝みんなで守ろう わがまち木風

- 町民としての責任と関心を持ちましょう。
- 町内会・公民館の楽しい集会をPRしましょう。
- 隣近所のお年寄りと声をかけ合い、見守りましょう。

潮見地区 しあわせを わかちあう ふれあいのまち

1. 潮見地区の特徴

～みんなでつくろう わがまちプラン～

潮見地区は、佐世保市街地の東側に位置し、“福石観音”を中心とした福石町、潮見町、岩葉町の3町からなっている地域です。

この地区は、福石観音の門前町と、海軍の施設や電力会社、銀行、郵便局、病院、商店街が軸を連ねる街として明治30年代後半から軍港と共に栄えてきました。また、中心市街に近接し、駅、港、バスなど交通の便のよい地域です。

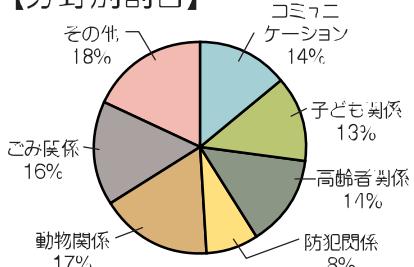
現在は、国道35号線を挟んで地域全体の市街化が進み、より住みよいまちへと発展している地域ですが、“坂のまち”ならではの様々な問題も発生しています。

【潮見地区の状況】

- | | |
|-------------|---------------|
| ①人口 3,729人 | ②世帯数 1,815世帯 |
| ③高齢化率 28.6% | ④自治会(町内会等)数 8 |

2. お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3. 具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

地域活動への参加を呼びかけよう!

- 夏祭り、餅つきなどの誰もが楽しめるイベントを開催しましょう。

子どもの安全を守ろう!

- 地域住民が散歩を兼ねてパトロールしましょう。
- 子どもが実際に遊んでいる場所と遊び場になりそうな場所の調査をしましょう。

高齢者も安心のまちをつくろう!

- ひとり暮らしの高齢者が生活サインを出すようにしましょう。
- ふれあいネットワークの充実を図りましょう。

防犯に取り組もう!

- 防犯について住民の意見を聞く機会を設け、実現可能な意見について取り組みましょう。

ペットやのら猫にまちを汚させないようにしよう!

- ペットのふんは飼い主が処理するように徹底しましょう。

ごみはきちんと処理しよう!

- ごみ分別の立ち合いを各世帯持ち回りにしましょう。

白南風地区

みんなでつくろう! よかとこ白南風

1.白南風地区の特徴

白南風地区は、佐世保市の中心部に位置し、北に烏帽子岳、西に刀張岳・将冠岳を仰ぎ、南に佐世保港を見下ろすことができる素晴らしい眺望に恵まれた地域で、三浦町・山南風町・峰坂町・須田尾町・山祇町の5町からなっています。

この地区は、国道35号線沿いの白南風町・三浦町が佐世保駅を中心として佐世保の玄関口にふさわしい発展を遂げている一方で、昔の平戸往還(街道)沿いにある峰坂・山祇・須田尾の各町には、往還にまつわる数々の言い伝えがあるほか、樹齢700年の棕木(天然記念物)を境内にもつ山祇神社があるなど、歴史を感じる地区でもあります。

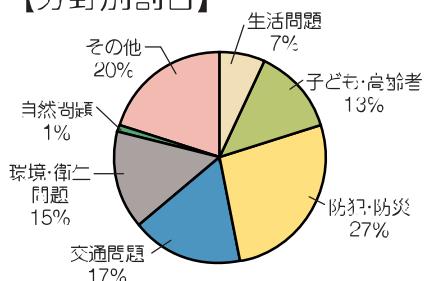
また、陸軍基地(峰坂町)、魚市場(三浦町)、県立佐世保高等女学校(三浦町)、大野ノ堤(山祇町)など、形は消えても語り継がれている施設などもあった地区です。

【白南風地区の状況】

- | | |
|-------------|---------------|
| ①人口 6,381人 | ②世帯数 2,996世帯 |
| ③高齢化率 30.7% | ④自治会(町内会等)数 8 |

2.お茶の間トーク(住民座談会)で出された課題

【分野別割合】



3.具体的な取り組み

(一部のみ掲載)

全員参加の地域活動

- 地域行事の際には声かけをするネットワークづくり(仲間づくり)をしましょう。

子どもや高齢者を見守り、支える地域

- 地域で子どもの居場所づくりをしましょう。
- 高齢者を見守り・支えるしくみをつくりましょう。

犯罪のない地域

- 地域住民と保護者などが協力して通学路の見回りをしましょう。
- 防犯マップの作成などをして、防犯に対する意識を高めましょう。

便利で安全な地域

- コミュニティバスについて調査してみましょう。(運行費、利用者数、コースなど)

正しい知識でマナーを守る地域

- ペットのふんは飼い主が処理するように徹底しましょう。

緑が多い地域

- 場所に合う花や木を地域みんなで植えましょう。